

狭山が発祥の地

童句

初燕朝の急行通過駅

渡川 誠

シーソーのつり合い上手し若葉かげ

田中 美代子

軽く着るシャツにバラさすテスト明け

原 千寿

祖母植えるミニ菜園やミニトマト

本告 愛子

父のそば大の字で寝る日永かな

堀田 安代

登山靴買うや五月の山列ぶ

土家 由岐雄

※童句は、土家由岐雄氏(入間川)が創始し、全国に広がりました。大人が童心に返って子供の生活や感情を詠う俳句のことです。子供にもよく分かり、大人も詩情を感じる格調高いものです。わが子や孫がどうしたという句は童句ではありませんのでお間違えのないようお願いします

AET CORNER



Jed Jones (AET)

Hi! My name is Jed and I moved to Sayama in August of 1995. I came from Irvine, California. My hometown is close to Disneyland. Irvine is a clean city and has many parks there. It also has farmland and homes. I have many brothers and sisters. We all enjoy living in California and enjoy the lifestyle there. California is often sunny. So we like to spend time outside at the beach. I studied Japanese at college and came to Japan in 1994. It was wonderful to experience things about Japan that I had studied about! I became engaged in 1995 and moved to Sayama. It is fun to live in a new city and to work with the teachers in Sayama. I enjoy meeting new teachers and students. The teachers here seem well-organized, and the students give their all during class. Of course I work during the week. On weekends I like to spend my time with my fiancée taking walks, riding to Tokyo, and going to onsen. I am happy to be here in Sayama.



池原 昭治の

さやまのふるさと

14



赤いなり
赤稲荷さま

下広瀬の入間川沿いの田んぼの中にこんもりとした塚がありま
す。塚のうえには、小さな鳥居と
お社があります。これを通称
「赤稲荷さま」と呼んでおります。
稲荷大明神のお使いはキツネで
農作物の神さまといわれておりま
す。そして、狭山周辺ではキツネ
のことを「オトウカ」ともいって、
たくさんさんの伝説が語られていま
す。
とくに、オトウカの嫁入りの話

は有名で入間川の土手あたりではよく見られたそうです。まず赤い灯が一つとあり、あつというまに数がふえ、しばらくするとその灯が波のように上下しながら流れるように横にうごいていくそうです。それは、まるで嫁入行列のようだといえます。又、この塚のことを証文塚ともいいます。昔入間川がハンランしたとき境界が不明になることから、塚をたて証拠としたものといわれています。「蕪榎」と「馬頭観音」「赤稲荷」の三か所がその名残りです、入間川と並行して築かれています。

この広報紙は自然保護のため再生紙を使用しています

お・茶・香・る・ま・ち

さやま

[狭山市広報]
VOL.490

◆発行日/平成8年5月10日(毎月10・25日発行)
◆編集・発行/狭山市役所企画財政部秘書広報課
〒350-13 埼玉県狭山市入間川1-23-5
TEL.0429-53-1111(内線386)
FAX.0429-55-9713